

おゆみの中央病院

OYUMINO CENTRAL HOSPITAL

News

Vol.7 2024.8



夏バテしていませんか？

今年も暑い季節がやってまいりました。「夏バテかな…？」と感じている方も「いらっしゃるのではないのでしょうか。そんな方には是非摂取していただきたい栄養素、それは…

○ビタミンB1（疲労回復を助ける）

○ビタミンC（ストレス対策に効果的）

この栄養素を積極的に摂取して、暑い夏を乗り切りましょう!!

この栄養素は何に含まれるのか？ 等
詳しくはおゆみの栄養だよりをご覧ください!!



Thank you!

ご意見箱への貴重なご意見
ありがとうございます

今までに『自販機にペットボトル飲料を増やして欲しい』『会計に時計が欲しい』『受付の対応が素敵』等の貴重なご意見をいただいております。当院の設備環境や接遇等改善へと繋げてまいりますのでお気づきの点がございましたらご意見をお聞かせください。

各病棟、外来フロア（談話室、トイレ）の計8か所に設置しております。



医療法人社団淳英会

おゆみの中央病院

OYUMINO CENTRAL HOSPITAL

presentation

膝関節・スポーツ医学センター

膝関節・スポーツ医学センターでは、小中学生から中高年の方まで膝に関するあらゆる問題に対処することで、できるだけ早くもとの日常生活に戻り、旅行やスポーツ活動を楽しめるようにするお手伝いをしています。

■ スポーツに関連するケガ（靭帯損傷、半月板損傷、軟骨損傷 など）

靭帯損傷を放置すると、半月板や軟骨が傷んでしまうため変形性膝関節症という状態になってしまう可能性が高くなります。当センターでは可能な限り半月板を良い状態で残すように心がけており、軟骨損傷も手術によって修復を目指すことができます。膝をひねるなどしたあとに腫れや痛み、ひっかかり感が続く場合には、靭帯や半月板、軟骨が損傷している可能性があります。手術が必要なケースもありますのでお早めにご相談ください。

■ 軟骨のすり減りによる膝の痛み（変形性膝関節症）

体重管理や筋力強化、痛み止めや注射などをして痛みがとれない場合には手術が必要になることがあります。若い方や運動をよくする方では骨切り術でO脚やX脚をまっすぐにする治療を考えます。軟骨損傷が重度の場合は、人工膝関節置換術の適応となります。人工膝関節置換術は傷んだ軟骨を削って金属をかぶせる手術です。変形の程度が比較的軽いうちに膝の一部だけを処置する単顆置換では、全体の処置が必要な全置換よりも術後の痛みが軽く回復が早い、動きがよいなどのメリットが期待できます。当センターでは、患者さんの年齢や活動性、軟骨損傷の程度などを踏まえて、最も適した治療を提案するように心がけています。長引く痛みでお困りの方は整形外科の山下医師、赤木医師、榎本医師外来へお気軽にご相談ください。



◀ 赤木 龍一郎 医師
整形外科 膝関節・スポーツ医学センター長 整形外科部長

日本体育協会認定スポーツドクター、日本整形外科学会認定スポーツ医の資格を持ち、ビーチサッカー、バスケットボール、アメリカンフットボールのチームドクターを担う。好きなスポーツはサッカー。

榎本 隆宏 医師 ▶
整形外科副部長



日本スポーツ協会公認スポーツドクターの資格を持ち、日本関節鏡・膝・スポーツ整形外科学会（JOSKAS）に所属。好きなスポーツはラグビー。

外来担当医表はこちら



詳細は当院ホームページ
膝関節・スポーツ医学センターの
ご案内ページをご覧ください



部門紹介

部署紹介

Introduction

外来リハビリ & 病棟リハビリ

当院では、手術前から入院中、退院後の生活までの一連のリハビリを当院のスタッフが担当させていただきます。患者さん自身のご希望や目標に寄り添い、患者さんにとって最適なリハビリテーションの提供を目指しています！



外来リハビリスタッフ



病棟リハビリスタッフ

■ リハビリテーションを一部ご紹介

➡ 変形性膝関節症に対する手術前後（人工膝関節置換術）の場合

【手術前】 膝関節の機能や運動能力の評価

【手術後】 1日2、3回リハビリを実施し、手術後2～3週での退院を目指して
外来リハビリへ移行

【退院後】 日常生活の自立に向けて、外来リハビリを実施
また、患者様自身で実施する運動やセルフケアの定着を目指して行く



<入院後のスケジュール(クリニカルパス)の一部>

日付	入院日～手術前日	手術前	手術後	手術後1日目	手術後2日目	手術後3～7日目	手術後8～17日目	手術後18日目
達成目標	手術の必要性がわかり、安心して手術にのぞめる	安心して手術にのぞめる	痛み止めを使い、痛みがコントロールできる	痛みが我慢できる程度である		退院に向けてリハビリテーションが通えられる（リハビリテーション開始のための転倒を模倣）		
活動・安静度	安静に制限なし、痛みに応じて活動可能		ベッド上安静、看護師の許可があるまでベッド上で過ごす	安静に制限なし				退院
看護・ケア	手術部位の確認・マーキング	めがね・コンタクトレンズ・時計・アクセサリーなどを外す。お叱りできません	心電図モニター装着、尿量、血圧の計測、患部の負傷を管理を継続	清拭や緑内障など身の回りのケア				
リハビリ	術前の評価、術後の指導			ベッド上または車いすへ乗車	歩行練習	退院後に必要な動作の練習（更衣や整容動作など）		

医療法人社団厚済会 厚済病院内の中央病院 令和6年1月

法人関連施設のご紹介

Jメディカルおゆみの

整形外科・リハビリテーション科
内科・形成外科・皮膚科

千葉県千葉市緑区おゆみ野3-16-1
ゆみ〜る鎌取ショッピングセンター5階
043-293-1118(代表)
<https://www.j-medical-oyumino.jp/>

おゆみの中央病院附属在宅クリニック

内科・通所リハビリテーション
※訪問診療も実施

千葉市緑区大金沢町364-1
043-293-1500(代表)
<https://www.oyumino-central-homecare.jp/>

おゆみの中央病院 茂原クリニック

整形外科・リハビリテーション科
歯科・歯科口腔外科

茂原市六ツ野1834-1
0475-25-7755(代表)
<https://oyumino-central-mobara.jp/>

おゆみの中央病院 袖ヶ浦クリニック

内科・訪問診療

千葉県袖ヶ浦市野里1773-1
0438-60-4747
<https://oyumino-sodegaura.jp/>



医療法人社団淳英会

おゆみの中央病院

OYUMINO CENTRAL HOSPITAL

千葉県千葉市緑区おゆみ野南六丁目49番地9
TEL 043-300-3355(代)
FAX 043-300-3377(代)
<https://oyumino-central.jp/>

ホームページはこちら
バックナンバーを
ご覧いただけます



— 受付時間 —

月曜日から日曜日
日曜日は午前診療のみ(整形外科)

午前診療 08:30~12:00

午後診療 13:30~17:00

病院理念

医療・介護のプロフェッショナルとして
病める人々の回復と幸福に貢献し、
真に安心できる社会を創造します。

基本方針

Patient First 患者中心
Team based Medicine チーム医療
Hospitality 和顔愛語
Innovation イノベーション